

# 3D\_Evolution / 3D\_Analyzer インストールガイド③

(USB ドングル無所持時の PC 変更設定編)

作成 : 2021 年 3 月 24 日



## 目次

推奨動作環境 .....	3
[重要] 問題が発生した場合 .....	3
3D_Evolution または 3D_Analyzer の PC 変更方法 (USB ドングル無所持時の場合)	
STEP① : 新 PC またはサーバーにソフトウェアをインストール .....	4
STEP② : 新旧 PC またはサーバーから“ライセンス要求ファイル”を出力し弊社までメール送付 .....	5
STEP③ : 旧 PC またはサーバーの無効化作業と再度“ライセンス要求ファイル”をメール送付 .....	6
STEP④ : 新 PC またはサーバーに送られてきた新ライセンスをセットアップ ➡ 終了! .....	7



## 推奨動作環境

3D\_Evolution 又は 3D\_Analyzer ソフトウェアをインストールする PC は下記が推奨環境となります。実際のインストール前に、必ずご確認ください。

### 推奨動作環境：

コンポーネント	推奨環境
システム：	Windows 7,8.1,10 (32ビット版又は 64ビット版)
CPU：	Intel Core i3 シリーズ、Intel Xeon E3 シリーズ等
メモリ：	4GB 以上 (データ容量による)
ディスク装置：	4GB+データ容量+スワップ容量
グラフィックス：	OpenGL 対応専用グラフィックス (Nvidia、AMD)
ディスプレイ：	1280x1024 ドット又は 1366x768 ドット以上
ポート：	USB ポート (CodeMeter ライセンスドングルご利用の場合)

### 注記：

1. CAD や CAE ソフトウェアと同様にシステム要件は主に処理するデータ容量によります。対象となるデータにあわせた性能が十分にあるコンピューター又はワークステーションをご利用ください。ご不明な場合はお気軽にご連絡ください。
2. バッチ処理においては動作環境の推奨はありませんが、処理速度は CPU の性能に対応しています。

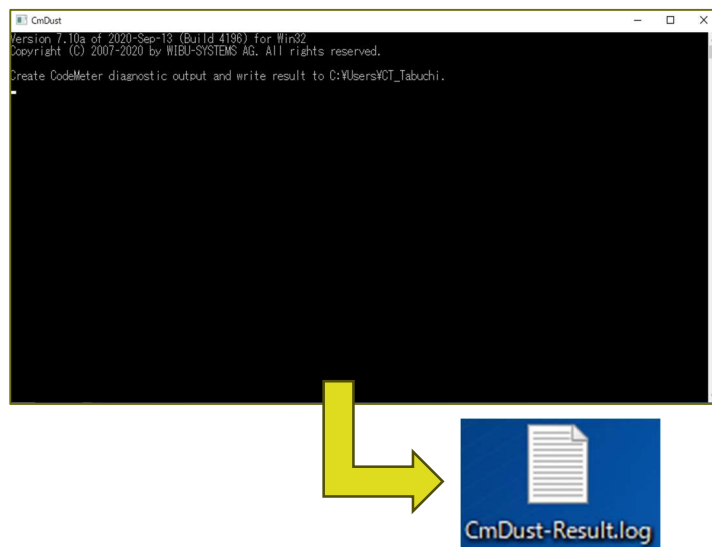
## [重要] 問題が発生した場合

インストール完了後、如何なる問題が発生した場合も、下記作業を行い、弊社までご連絡ください。保守契約をご締結していただいているお客様には、可能な限り至急のご連絡ならびにご対応をお約束いたします。

ライセンスサーバーからもクライアントからも、**スタートメニュー > すべてのプログラム > CodeMeter > CmDust** を実行して、作成されるログファイル (CmDust-Result.log) を [support@jp.coretechnologie.com](mailto:support@jp.coretechnologie.com) まで、ご連絡ください。

### 注記：

コマンドを実行してから数秒お待ちください。ログファイル作成完了後、自動でファイル保存されたフォルダーが表示されます。

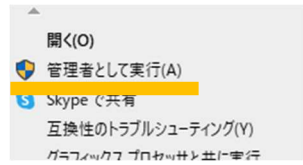








## 3D\_Evolution または 3D\_Analyzer の PC 変更方法 (USB ドングル無所持時の場合)

USB ドングルを所持していない場合、ご使用中の PC またはサーバーから、新たに PC またはサーバーを変更してご使用いただくには、「ライセンスの無効化作業」が発生いたします。今後の正しいサポートのためにも、必ず下記手順により、ご対応いただくようお願いいたします。


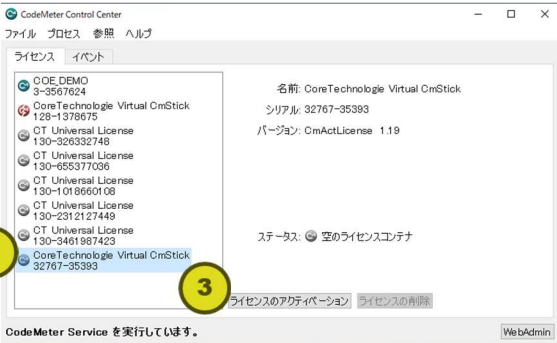

また、この「ライセンスの無効化作業と再セットアップ作業」は、通常は 3 日間程かかる作業ですので、3 日間作業しない日程の調整をお願いいたします。それでは、以降の<ステップ①～④>をお願いいたします。

## STEP①：新 PC またはサーバーにソフトウェアをインストール

No	手順	PC 画面
1	ダウンロードしたファイルを右クリックし「管理者として実行」選択します。インストールファイルが解凍され、インストールウィンドウが表示されます。	
2	最初に“ライセンスサーバー”を選択します。[インストール] ボタンをクリックし、インストールを開始します。 この手順を省きますと、後のライセンス申請で必要な画面が出現しないことがあります。	
3	ライセンスサーバーのインストールが終了後、[続く] ボタンをクリックします。	
4	次に“3D_Evolution”又は“3D_Analyzer”を選択します。ソフトウェア更新や新しいバージョンのインストール時は画面よりバージョンを選択の後、[3D_○○○をインストール] ボタンをクリックします。	
5	ソフトウェアの利用許諾契約に内容に同意の上、チェック(レ点)を打ち、[次へ] ボタンをクリックします。 ※注意：チェックをしなければ「次へ」ボタンは、アクティブになりません。	

<p>6</p>	<p>表示されたコンポーネント画面で、64bit パッケージにチェック(レ点)されていることを確認の上、[次へ]ボタンをクリックします。</p>	
<p>7</p>	<p>最後にパラメータで変更が無ければ、[インストールを開始する]ボタンをクリックします。</p>	
<p>8</p>	<p>インストールが完了したら、[閉じる]ボタンをクリックして作業を終了いたします。</p>	

**STEP② : 新旧 PC またはサーバーから“ライセンス要求ファイル”を出力し弊社までメール送付**



No	手順	PC 画面
<p>1</p>	<p>スタートメニュー &gt; すべてのプログラム &gt; CodeMeter &gt; CodeMeter Control Center をクリックし、ライセンスサーバーの管理画面を表示します。</p>	
<p>2</p>	<p>表示画面の左側から、名称に「CoreTechnologie」を含む CmStick を選択します。そして、「ライセンスのアクティベーション」ボタンをクリックします。</p>	
<p>3</p>	<p>表示されるウィンドウの「次へ」ボタンをクリックします。</p>	

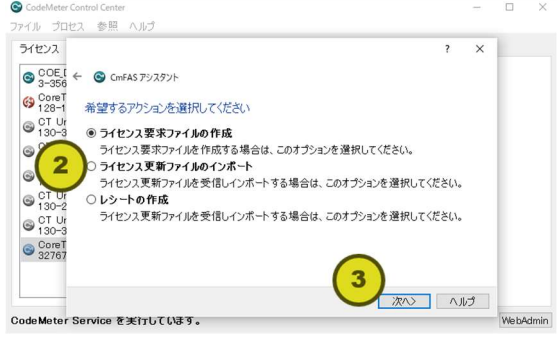
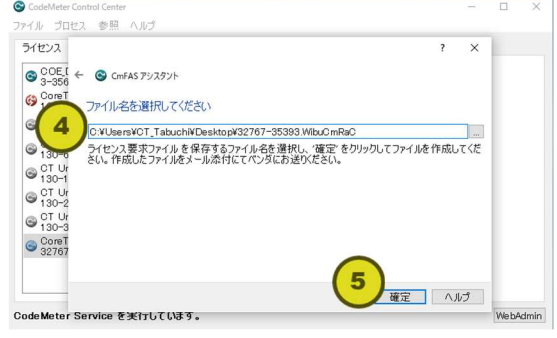

4	アクションとして「ライセンス要求ファイルの作成」を選択します。そして、「次へ」ボタンをクリックします。	
5	ファイルの保存先フォルダーを指定します。そして、「確定」ボタンをクリックすると「ライセンス要求ファイル (*.WibuCmRac)」が指定フォルダーに作成されます。	
8	作成されたファイルを、 <a href="mailto:info@jp.coretechnologie.com">info@jp.coretechnologie.com</a> まで、メール添付にてご送信をお願いいたします。	

この際、作成した両方のファイル共に「xxxxx-xxxxx.WibuCmRaC」という名前で出力されます。このままメール送信をいただいても弊社では、どちらがどちらのファイルか判断が付きません。そこで、大変申し訳ございませんが、ファイル名を旧 PC またはサーバーのものを <OldPC-xxxxx-xxxxx.WibuCmRaC>、新 PC またはサーバーのものを <NewPC-xxxxx-xxxxx.WibuCmRaC> のように、わかるようにしてご送付をお願いいたします。

### STEP③：旧 PC またはサーバーの無効化作業と再度“ライセンス要求ファイル”を弊社までメール送付

お送りいただいたファイルを元に、弊社より無効化用ファイルをメール送信します。それを下記に従い作業してください。


No	手順	PC 画面
1	スタートメニュー > すべてのプログラム > CodeMeter > CodeMeter Control Center を起動します。	
2	ライセンス申請時に選択した CmStick（名称に CoreTechnologie を含むもの）を選択します。そして、「ライセンスのアクティベーション」ボタンをクリックします。	

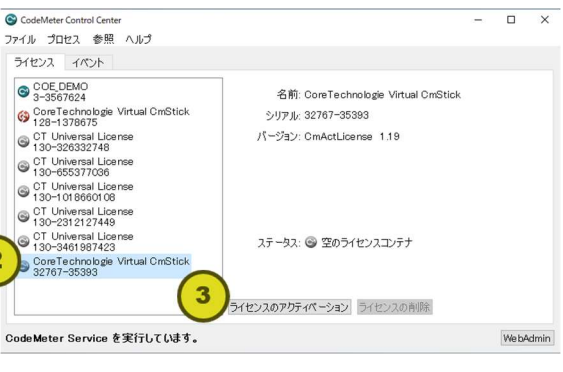
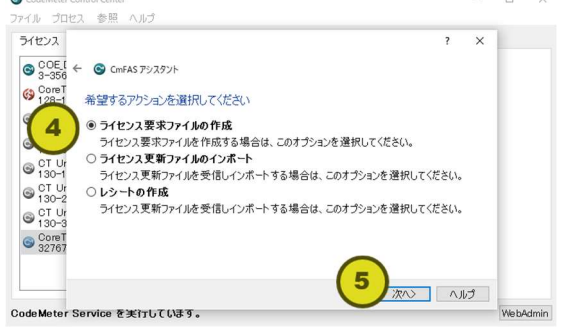
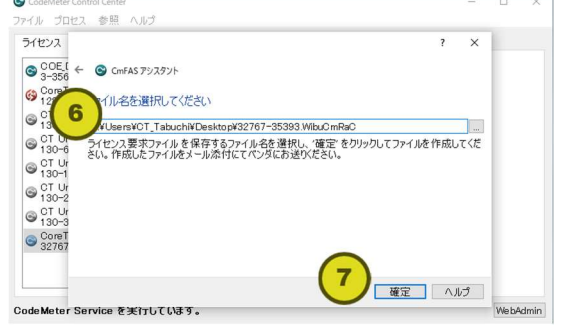

3	表示されるウィンドウから「次へ>」ボタンをクリックします。	
4	「ライセンス更新ファイルのインポート」オプションを選択します。そして、「次へ>」ボタンをクリックします。  (実際には見たことないので、たぶんです。すみません。)	
5	受け取った「*.WibuCmRac」ライセンスファイルを指定します。(セットアップ後はこのファイルは使用いたしません。よって削除するか、貴社でわかるところに保存しておいてください。)最後に「確定>」ボタンをクリックします。	
8	ライセンスの無効化は終了しているはずですが、その後、STEP②の要領で、今一度“ライセンス要求ファイルを”作成し、メール送信をお願いいたします。	

この際にメール送信いただきました“WibuCmRaU ファイル”を弊社でシステムで確認することにより、しっかりと「ライセンスの無効化」がなされると確認ができます。それをもって、新しい PC またはサーバー用の正規ライセンスを発行いたします。

#### STEP④：新 PC またはサーバーに送られてきた新正規ライセンスをセットアップ → 終了！

STEP③により無効化完了と認められれば弊社より新しい「\*.WibuCmRaU」のライセンスファイルをお受け取りいただけます。メールによりお受け取り後、インストールした PC にセットアップすることで対象製品のご使用が可能となります。

No	手順	PC 画面
1	スタートメニュー > すべてのプログラム > CodeMeter > CodeMeter Control Center を起動します。	

2	ライセンス申請時に選択した CmStick（名称に CoreTechnologie を含むもの）を選択します。そして、「ライセンスのアクティベーション」ボタンをクリックします。	
3	表示されるウィンドウから「次へ>」ボタンをクリックします。	
4	「ライセンス更新ファイルのインポート」オプションを選択します。そして、「次へ>」ボタンをクリックします。	
5	受け取った「*.WibuCmRac」ライセンスファイルを指定します。（セットアップ後はこのファイルは使用いたしません。よって削除するか、貴社でわかるところに保存しておいてください。）最後に「確定>」ボタンをクリックします。	
8	ライセンスのセットアップは完了です。対象ソフトウェアを起動しお使いいただくことができます。	

以上